** 2026年 8月 （第6版）
* 2021年 9月 （第5版）
届出番号 33B1X10005000012

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 温熱用パック JMDNコード：37240010

湿式ホットパック HR-5

【禁忌・禁止】

「適応対象（患者）」

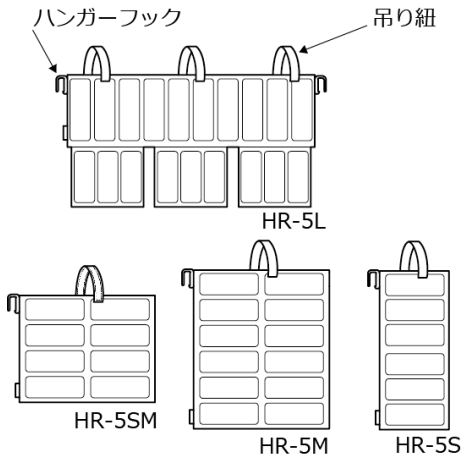
1）以下の【人】には使用しないでください。
- ・6歳以下のお子様
- ・認知症の高齢者など意思の伝達が疑わしい人
- ・その他、医師が不適当とみなした場合

2）以下の【部位】には使用しないでください。
- ・悪性腫瘍
- ・感覚障害
- ・感染部位
- ・急性炎症
- ・急性損傷
- ・血栓がある領域およびその周辺
- ・最近出血した領域
- ・出血が起りやすい領域
- ・直前に局所刺激剤を使用した領域
- ・妊婦の腹部や腰部
- ・皮膚疾患

【形状・構造及び原理等】

1）構成
①製品本体
②標準付属品
製品の詳細な構成は、製品付属の取扱説明書「各部のなまえ」「標準付属品」を参照してください。

2）各部の名称



3）本体寸法および質量
「HR-5L：湿式ホットパック（マルチ）」
外形寸法（乾燥時）：320×600mm
質量（吸水時）：2.0kg
「HR-5M：湿式ホットパック（中）」
外形寸法（乾燥時）：350×300mm
質量（吸水時）：1.2kg
「HR-5SM：湿式ホットパック（中小）」
外形寸法（乾燥時）：240×300mm
質量（吸水時）：0.8kg
「HR-5S：湿式ホットパック（小）」
外形寸法（乾燥時）：350×150mm
質量（吸水時）：0.6kg

4）動作原理
湿式ホットパック装置を用いて湿式ホットパックを加熱する。湿式ホットパックを湿式ホットパック装置の内槽から取り出し、患部にあてがう。湿式ホットパックは、内部に吸湿保温材（ベントナイト）を使用しており、保温性があり、患部を加熱する。

5）その他の仕様
使用環境条件
周囲温度 ：10～40℃
相対湿度 ：30～75%（結露状態を除く）
気圧 ：800～1060hPa
使用（加温時）環境条件
周囲温度 ：65～95℃
気圧 ：800～1060hPa

6）体に接触する部位の原材料

名称	原材料
パックカバー	綿

【使用目的又は効果】

加熱媒体の入ったパックを加熱装置で加熱したものを患部に当て、消炎鎮痛処置（温熱治療）を行う。

【使用方法等】

1）初回使用時（パックが浮く時は①④⑤を行う）
①パックを1日水に浸します。
②吸水させたパックを湯（適温：80℃）に浸して温めます。
③パックを湯から取り出して、タオルで水気を拭き取ります。
④パックをタオルの上に置き、二つ折りにします。
⑤パックをタオルで包み、上から両手でまんべんなく押して、空気を抜きます。

2）治療
①パックを槽内から取り出して、タオルで水気を拭き取ります。
②パックをタオルに包んで、患部に当てます。[タオルの枚数で、温度を調節してください。]

3）使用後
①パックを清掃します。
②パックを槽内に戻します。[パックは槽内に戻した後、約 15～20分間で温まります。]

製品の詳細な操作方法は、製品に付属の取扱説明書の「ご使用方法」を参照してください。

【使用上の注意】

〈使用注意（次の患者には慎重に適用すること）〉

1）以下の【人】への使用については、医師またはその他の医療専門家の指示に従ってください。
- ・ペースメーカなどの体内植込型の医療機器を使用している人
- ・アジソン病などの代謝疾患
- ・心臓疾患
- ・体温調節不全

取扱説明書を必ずご参照ください。

２）以下の【部位】への使用については、医師またはその他の医療専門家の指示に従ってください。
・開放創
・循環障害
・浮腫

〈重要な基本的注意〉

１）本製品を譲渡、転売、または貸与する場合は、事前に譲渡先を弊社までご連絡ください。
２）管理者は患者の状態を常に確認してください。［異常があった場合は、直ちに治療を中止し、適切な処置を行ってください。］
３）交換が必要になった消耗品をそのまま使用しないでください。

〈過剰使用〉

１）治療時間は20分を目安とし、治療中は５分前後で皮膚の発赤の程度を確認してください。痛みや熱感などの異常を感じた場合は直ちに伝えるよう、患者に説明してください。

〈その他の注意〉

１）治療条件が適切であることを確認してください。
２）空気を抜くために温めたパックを手で押す時は、タオルを使用してください。[熱さを感じないようにタオルの枚数を調節してください。]
３）湿式ホットパック装置からパックを取り出したり戻したりする時は、湯気や湯はねなどに注意してください。
４）加温後、パックは高温になっているため、取り扱いには注意してください。
５）パックの吸水は、水道水で行ってください。
６）パックは、電子レンジで温めないでください。
７）吸水後、パックを乾燥させないでください。[乾燥すると使用できなくなります。]
８）パックはタオルまたはパックカバーに包んで、患部に装着してください。
９）パックを身体の下に敷いたり、上にものをに置いたりしないでください。
１０）パックを1週間以上使用しない場合は、水道水に浸した状態で保管してください。お湯に長期間浸した状態で保管しないでください。
１１）水に浸して保管する場合は、水を 1 週間ごとに交換してください。[雑菌の繁殖により、パックが変色する恐れがあります。]
１２）水や中性洗剤などを含んだ布で清掃する場合は、よく絞ってから拭いてください。
１３）パックカバーを消毒する時は、ゴム手袋などの保護具を着用してください。
１４）本製品を一般ゴミ（家庭ゴミ）として廃棄した場合は、環境を汚染する恐れがあります。必ず産業廃棄物として地方自治体の条例や規則に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に廃棄を依頼してください。この時、産業廃棄物処理業者からのマニフェストを必ず受け取り保管してください。

**【保管方法及び有効期間等】

〈輸送環境条件〉

周囲温度　：-15～65℃
相対湿度　：20～85%（結露状態を除く）
気圧　　：700～1060hPa

〈パックの交換目安〉

3 年
パックは消耗品です。点検時などに異常が認められた場合は、交換してください。交換が必要になった場合は、お買い上げ店または最寄りの弊社事業所までお問い合わせください。

〈消耗品の交換目安〉

品名	交換目安
ハンガーフック	変形、破損した時
パックカバー	約 2 年
固定バンド（大）	約 2 年

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

日常点検	
本体（全般）	変形、破損していないか 破れ、ほつれがないか

使用者の方が日常点検を行ってください。
本製品の保守用部品の供給年数は 7 年です。お買い上げ後、7 年間は保守用部品の供給が可能です。製品の詳細な保守・点検は、製品付属の取扱説明書「メンテナンス方法」を参照してください。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：オージー技研株式会社
住所：岡山県岡山市中区海吉 1835-7
電話番号：0120-01-7181
休日コールセンター
電話番号：0120-33-7181
受付日：休日（土・日・祝日）
受付時間：9:00～17:00
製造業者：オージー技研株式会社　邑久工場

〔販売業者（販売店）〕

取扱説明書を必ずご参照ください。